

Market Watching

発表日: 2021年3月15日(月)

金利上昇下で注目される日米金融政策(マーケットウィークリー)

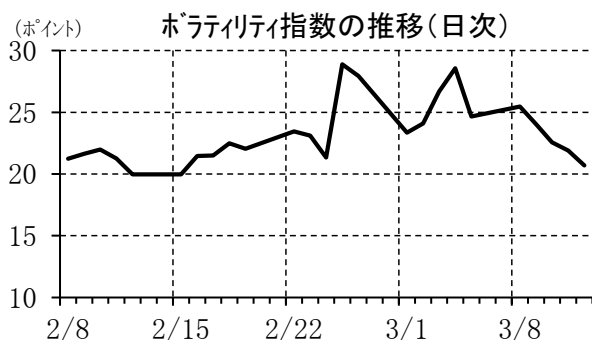
～過度な市場のインフレ懸念は沈静化で、市場はやや安定か～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
3月8日(月)	日本: 国際収支統計(1月)・経常収支	+6,468	+12,306	+11,656	億円、原数値
	日本: 景気動向指数(1月)・CI一致指数	+3.4pt	+3.2pt	▲0.7pt	前月差
	・CI先行指数	+3.8pt	+1.4pt	▲0.8pt	前月差
	日本: 景気ウォッチャー調査(2月)・先行き判断DI	51.3	41.0	39.9	
3月9日(火)	日本: 家計調査(1月)・全世帯実質消費支出	▲6.1%	▲2.2%	▲0.6%	前年比
	日本: 毎月勤労統計(1月)・現金給与総額	▲0.8%	▲1.7%	▲3.2%	前年比
	日本: 実質GDP(10-12月・二次速報)	+11.7%	+12.6%	+12.7%	前期比年率
3月10日(水)	中国: 消費者物価指数(2月)	▲0.2%	▲0.3%	▲0.3%	前年比
	米国: 消費者物価指数(2月)・総合	+1.7%	+1.7%	+1.4%	前年比
	・コア	+1.3%	+1.4%	+1.4%	前年比
	カナダ: 金融政策委員会	0.25%	0.25%	0.25%	翌日物貸出金利
3月11日(木)	米国: 新規失業保険申請件数(3/5終了週)	712	725	745	千件
	ユーロ: ECB理事会・ECB主要政策金利	0.00%	0.00%	0.00%	
	・ECB預金ファシリティ金利	▲0.50%	▲0.50%	▲0.50%	
3月12日(金)	日本: 法人企業景気予測調査(1-3月)・大企業製造業	+1.6	-	+21.6	BSI
	・" 全産業	▲4.5	-	+11.6	BSI
	英国: 鉱工業生産(1月)	▲1.5%	▲0.8%	+0.2%	前月比
	ユーロ: 鉱工業生産(1月)	+0.8%	+0.3%	▲1.6%	前月比
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数(3月速報値)	83.0	77.2	76.8	ポイント
3月13日(土)	-				
3月14日(日)	-				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	1.625	+5.9	+41.7	+82.1	1.379	1.125	0.867
日本	0.115	+3.5	+5.0	+18.0	0.105	0.051	0.033
ドイツ	-0.306	▲0.4	+12.2	+43.5	-0.341	-0.478	-0.491
豪州	1.704	▲13.0	+48.4	+93.6	1.548	1.211	0.999
株価							
NYダウ	32778.64	+4.1	+4.2	+54.6	31594	30851	28781
日経平均	29717.83	+3.0	+0.7	+60.1	29597	28216	25150
ユーロSTOXX50	3833.36	+4.5	+3.7	+50.6	3715	3613	3405
上海総合	3453.08	▲1.4	▲5.5	+18.1	3562	3506	3355
為替相場							
ドル/円	109.03	+0.7	+3.9	+4.2	106.46	104.75	105.44
ユーロ/円	130.29	+1.0	+2.5	+11.2	128.35	126.98	124.81
豪ドル/円	84.65	+1.7	+3.9	+29.7	82.79	80.38	77.32
ユーロ/ドル	1.1953	+0.3	▲1.4	+6.9	1.206	1.212	1.184
商品市況							
WTI	65.61	▲0.7	+10.3	+108.3	61.65	53.84	45.46
金	1719.8	+1.3	▲5.6	+8.1	1765	1827	1859

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (3/8~3/12) の金融市場は、市場予想を下回った米消費者物価の伸びを受けて、景気の本格回復下でも物価の高騰リスクは小さいとの見方が強まり、株価は再び上昇基調を辿った。一方で、バイデン政権は1兆9千億ドル規模の新型コロナ対策を議会で通過させたこともあり、米金利も前週末水準を上回って越週した。為替市場では、過度なインフレ懸念の後退によりリスク選好が高まったこともあり、対ドル以外でも円安が進んだ。

今週のマーケットは、日米英で金融政策の決定会合があるほか、米中で主要月次経済指標の発表が相次ぐなど、多くの材料をこなすことになる。金融政策の決定会合では、大きな政策の変化はない見込み。少なくとも政策金利の変更は予想されておらず、あるとすれば先週のECBのように、国債 (など) の買い取りのテンポに言及するかどうかといったところか。株式などリスク性資産市場では、こここのところの長期金利の上昇を警戒してやや不安定な展開となっていたが、こうした資産市場への影響も含めて、金利の先走った上昇を中銀がどのように考えているのかが、金融政策決定会合のコメントやその後の記者会見などから透けて見えよう。経済指標では、中国については1月分が発表されないため、1~2月分の指標ということになる。昨年は感染蔓延によるロックダウン下にあったため、前年対比伸び率は猛烈に高い数字となる見込みで、景気の実態は数字からはつかみにくいだろう。中国経済については、年明け後企業景況感に変調が見られることが気がかりだ。一方、米国についてはトランプ政権下で実施された個人向け給付金第2弾の効果で、1月の消費が激増した。2月については落ち着いた数字が予想されるが、“バイデン給付金”の期待から消費者の財布の紐は緩むと考えられ、米景気が消費主導で好調に推移している姿が窺われよう。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
3月15日(月)	日本：機械受注統計（1月）・船電除く民需	★	▲0.4%	+11.8%	前年比
	中国：鉱工業生産（1-2月）	★★	+31.6%	+2.8%	前年比
	中国：小売売上高（1-2月）	★★★	+32.0%	▲3.9%	前年比
	中国：固定資産投資（1-2月）	★★	+41.0%	+2.9%	年初来前年比
	米国：NY連銀製造業景気指数（3月）	★★	+13.1	+12.0	ポイント
3月16日(火)	米国：小売売上高（2月）・全体	★★★	▲0.2%	+5.3%	前月比
	・除自動車	★★★	+0.5%	+5.9%	前月比
	米国：鉱工業生産指数（2月）	★	+0.6%	+0.9%	前月比
	米国：企業在庫（1月）		+0.3%	+0.6%	前年比
3月17日(水)	日本：貿易統計（2月）・輸出	★★★	▲0.2%	+6.4%	前年比
	・輸入	★	+12.0%	▲9.5%	前年比
	・貿易収支	★	+5,085	▲3,254	億円
	米国：住宅着工件数（2月）	★★	155.5	158.0	万件
	米国：FOMC・上限金利	★	0.25%	0.25%	FF金利
	・下限金利	★	0.00%	0.00%	FF金利
	・パウエルFRB議長記者会見	★★★			
3月18日(木)	台湾：金融政策委員会	★	1.125%	1.125%	公定歩合
	ブラジル：金融政策委員会	★	2.50%	2.00%	政策金利（Selic）
	インドネシア：金融政策決定会合	★	3.50%	3.50%	7日物リバースレポ金利
	トルコ：金融政策委員会	★	18.00%	17.00%	1週間物レポ金利
	英国：金融政策決定会合	★	0.10%	0.10%	翌日物貸出金利
	米国：フィラデルフィア連銀製造業景況感指数（2月）	★★	+20.0	+23.1	ポイント
	米国：新規失業保険申請件数（3/12終了週）	★★★	700	712	千件
3月19日(金)	日本：全国消費者物価指数（2月）・総合		▲0.4%	▲0.6%	前年比
	・除生鮮食品	★	▲0.4%	▲0.6%	前年比
	日本：日銀金融政策決定会合・政策金利	★	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標	★	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	・日銀総裁記者会見	★★★			
3月20日(土)	—				
3月21日(日)	—				

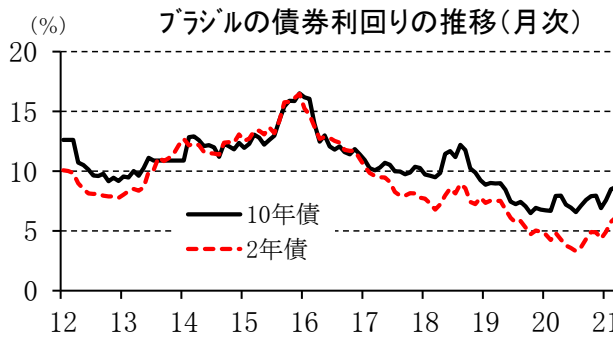
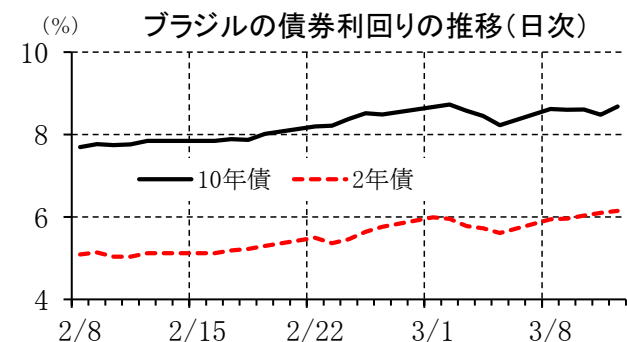
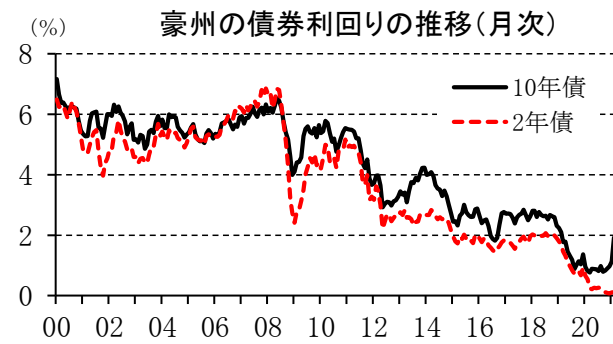
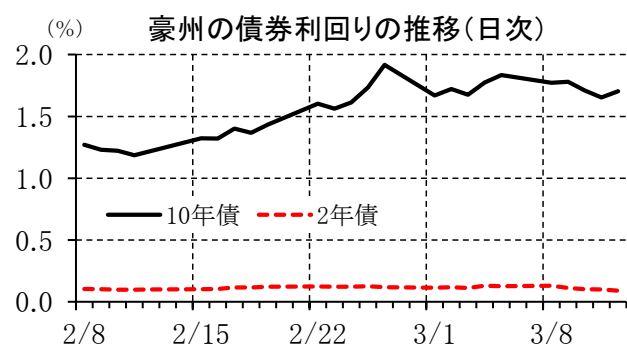
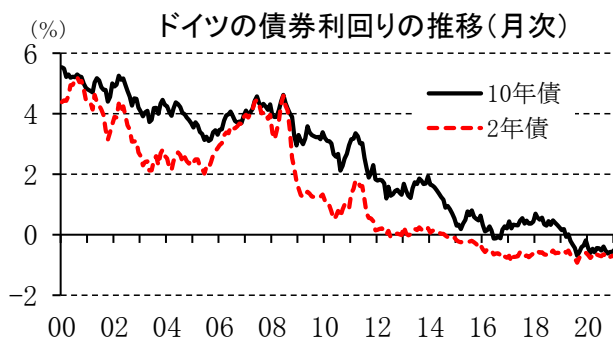
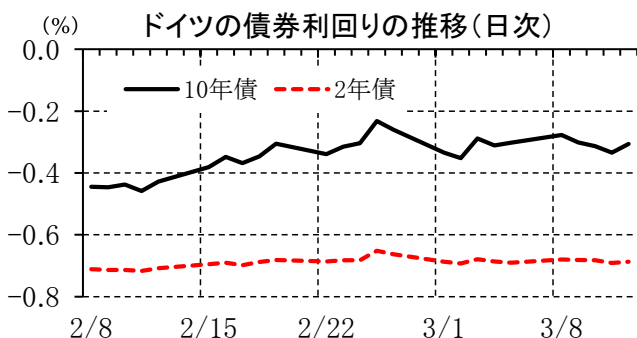
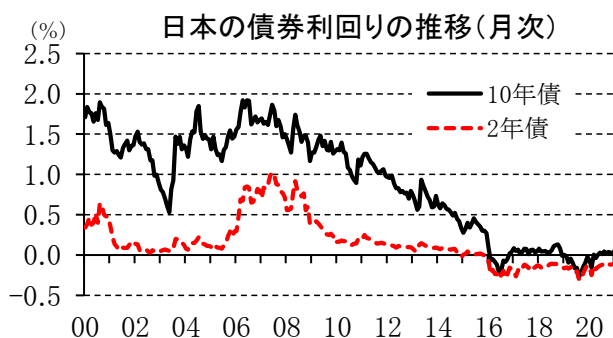
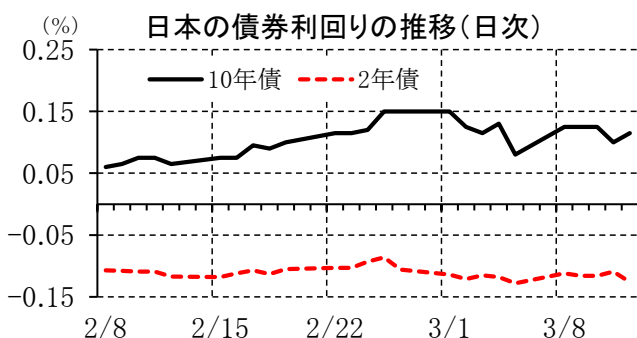
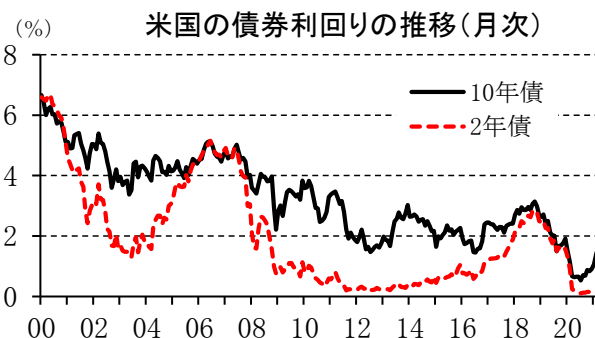
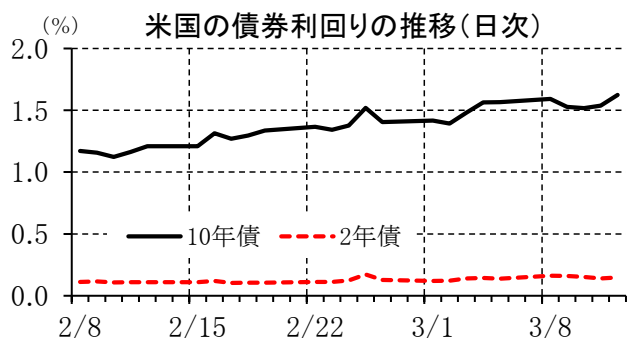
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

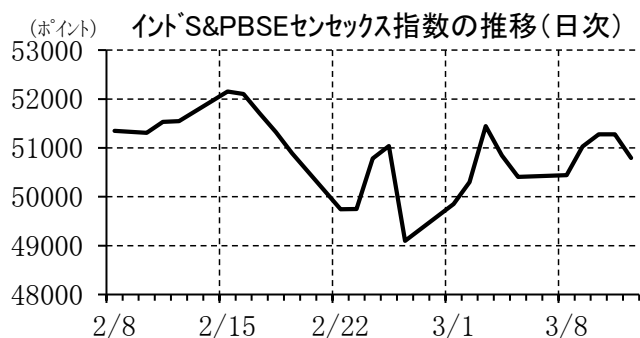
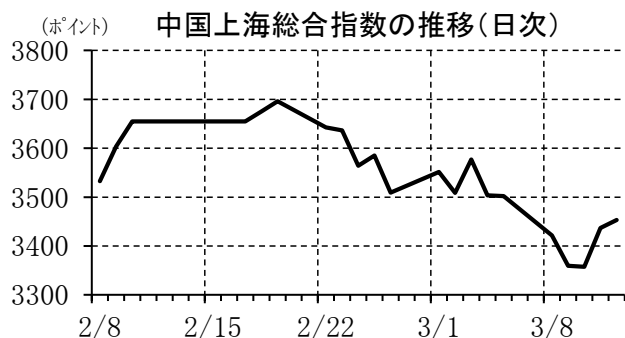
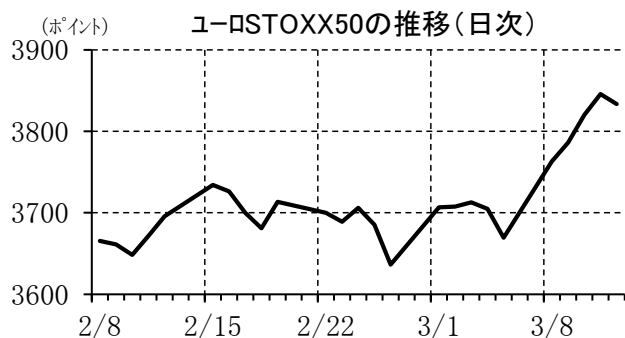
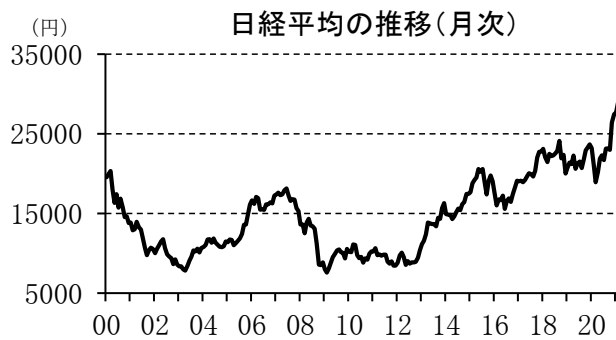
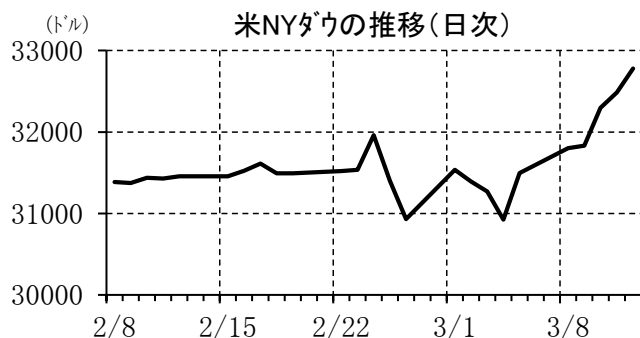
発表日	イベント	注目度	備考
3月15日(月)	—		
3月16日(火)	日本：黒田日銀総裁挨拶	★	
3月17日(水)	—		
3月18日(木)	—		
3月19日(金)	—		
3月20日(土)	—		
3月21日(日)	日本：一都三県緊急事態宣言期限	★	

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

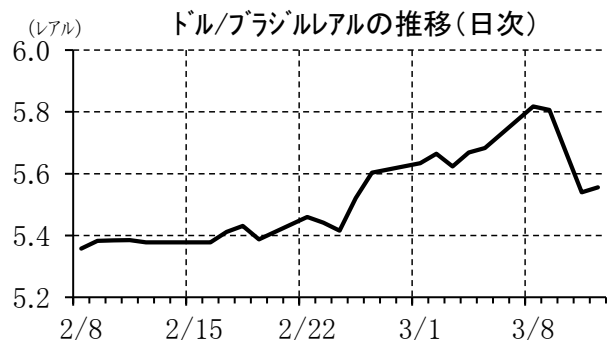
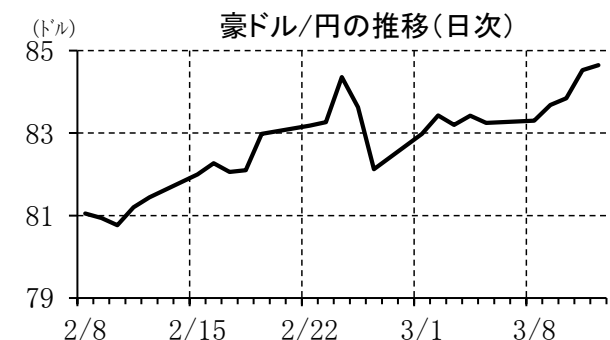
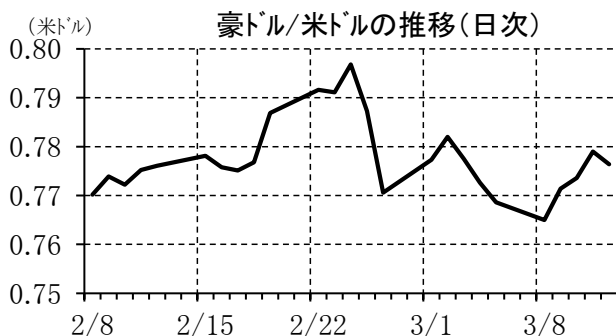
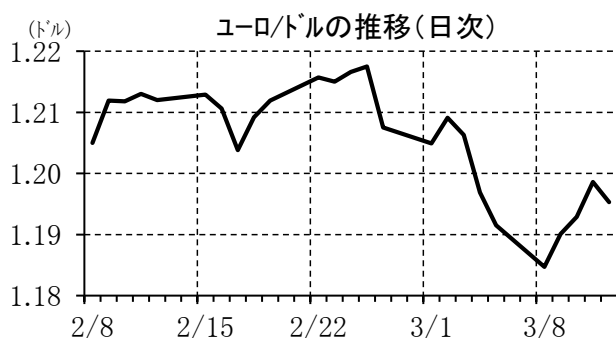
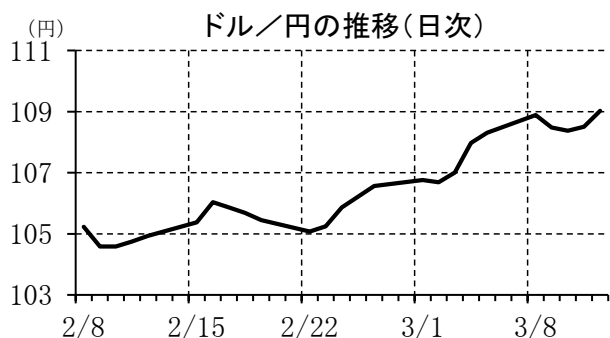
【債券利回り】



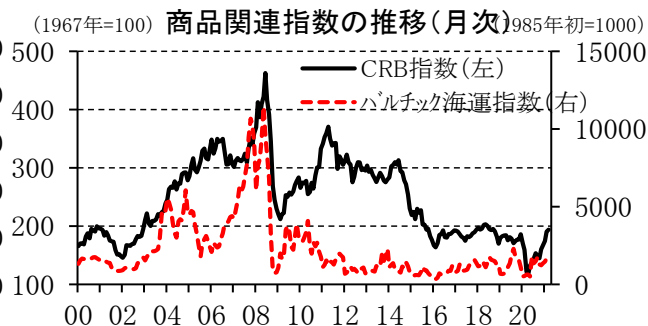
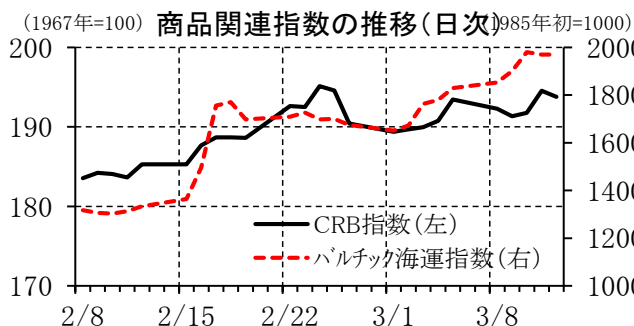
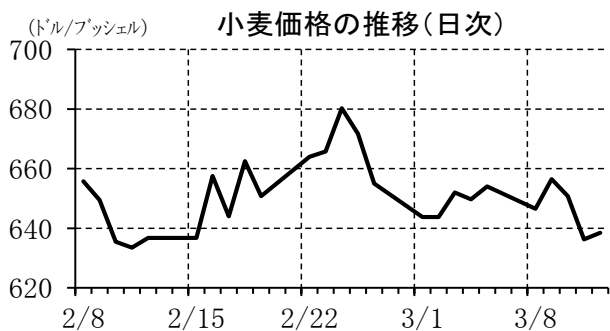
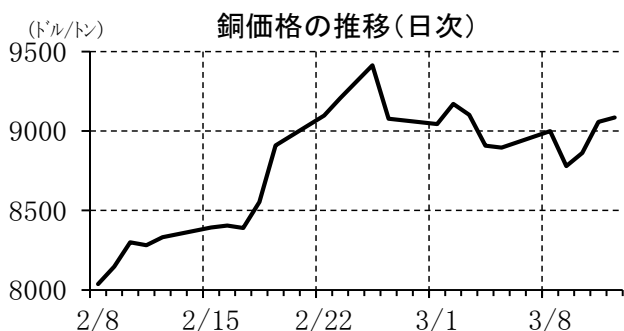
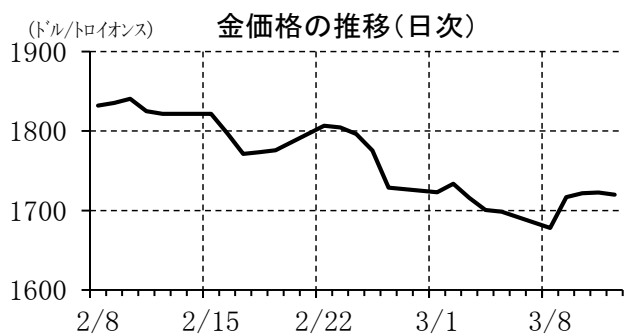
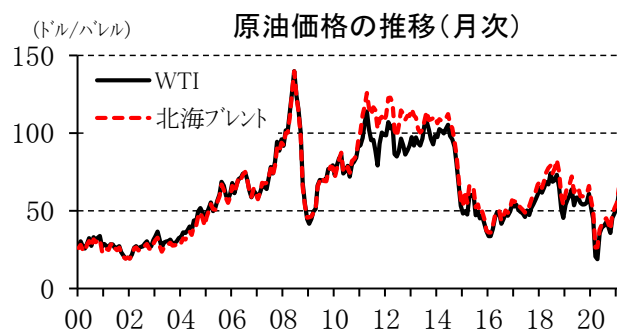
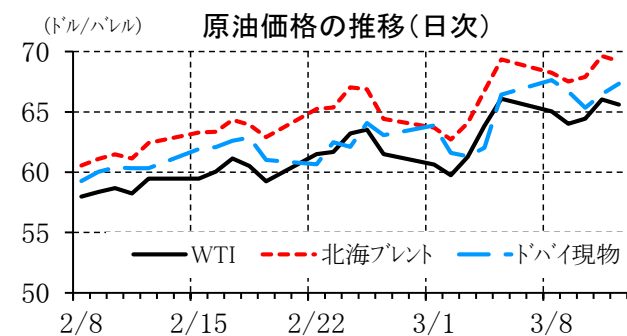
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。